

計測自動制御学会九州支部  
第 13 回講義会  
<http://www.sice.or.jp/~kyushu/>

**主催：**計測自動制御学会九州支部

九州支部では、第一線で御活躍中の先生に、基礎から最近のトピックスまでを分かり易く講義して頂く講義会を実施しております。今回は四国 EV ラリーで学生の指導にあたっておられる徳島工業短期大学の佐藤員暢先生に講義を御担当して頂きます。多数のご参加をお願い申し上げます。

**期 日：**2008 年 11 月 28 日(金) 14:30-17:30

**会 場：**琉球大学工学部 1 号館 221 教室

**演 題：**『電気自動車と制御』

**講 師：**佐藤員暢先生(徳島工業短期大学教授)

**概 要：**現在、自動車には駆動力制御、制動力制御、車両姿勢制御、危険回避制御などに様々な制御技術が応用され、安全で快適な人や貨物の移動手段となっている。近年、地球温暖化やエネルギー問題の解決策として電気自動車 (EV) やハイブリッド車 (HEV) の普及が必至とされている。電気自動車は、動力源としてエンジンに代わって電気モータを用いる自動車であり、その動力特性の違いからデバイスやドライブシステム、コンポーネント等が大きく変わる。このため、エンジン車の制御と EV の制御は異なる制御が要求され、また EV だから必要な制御も有る。複数のモータ制御やバッテリーの充放電制御がその一例である。本講義では、EV の構造・機能から要求される制御について、解り易く解説する。

**問合せ先：**琉球大学工学部 金城寛 / E-mail:  
kinjo@tec.u-ryukyu.ac.jp